

三陸沿岸道路（宮古田老道路）

青の滝川橋の完成に伴う見学会を開催します
～宮古市立田老第三小学校1・2年生が参加～

震災復興のリーディングプロジェクトとして事業を進めている三陸沿岸道路「宮古田老道路」（宮古市松山^{まつやま}～宮古市田老字小堀内^{たろう こほりない} 延長約21km）は、震災後事業化（平成23年11月）された復興道路です。

このたび、「(仮称)青の滝川橋(延長101m)」の完成に伴い、宮古市立田老第三小学校の1・2年生をお招きし、見学会や完成した橋上をキャンバスにお絵かき大会などを開催しますので、お知らせします。

1. 日 時：平成28年11月10日（木）10：30～11：15
2. 開催場所：三陸沿岸道路（宮古田老道路）（仮称）青の滝川橋
3. 集合場所：宮古市田老字重津部北地内^{みやこ たろう おもつべきた}（次頁参照）
4. 主催者：川田建設株式会社
5. その他：雨天の場合、橋の内部など見学会のみに変更します。
現場入場する際に必要となるヘルメットは、こちらで用意します。
足元が歩きにくい状態となっていますので。運動靴や長靴など持参されることをお勧めします。

《発表記者会：東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

【工事及び本行事に関するお問い合わせ】

国道45号青野滝川橋外上部工工事 川田建設株式会社 電話 0193-87-2241
宮古市田老字西向山10-4

監理技術者 ^{まつもと のりひと}
松本 徳人

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 電話 0193-62-1711(代表)

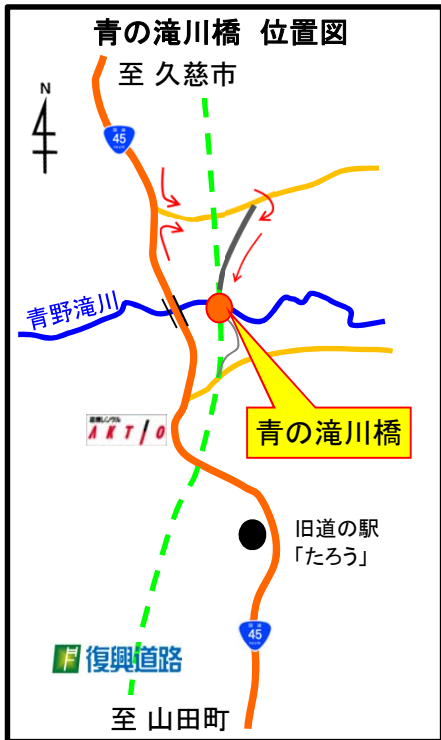
副 所 長 ^{ひらおか ひろし}
平岡 弘志

建設監督官 ^{いまだ おさむ}
今田 修

三陸国道事務所のホームページならびに復興道路、三陸沿岸道路については

 で検索できます

青の滝川橋完成見学会 位置図、集合場所



- ・ 日時：平成28年11月10日（木）
10:30～11:15
- ・ 場所：宮古市田老字重津部北地内
（仮称）青の滝川橋
- ・ 参加者：田老第三小学校1、2年生 計7名

青の滝川橋 詳細位置図



川田建設(株)の工事現場の案内看板があります。
真崎大橋から約300m北側です。
旧道の駅たろうから約1.2km北側です。
※右折時は対向車にご注意ください。

写真①



写真②



案内看板



(仮称)青の滝川橋 完成状況
完成した橋の見学や橋上にてお絵かき大会などを開催します。



お絵かき大会例

宮古田老道路（宮古中央～田老）の概要

路線概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路(宮古中央～田老)」は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

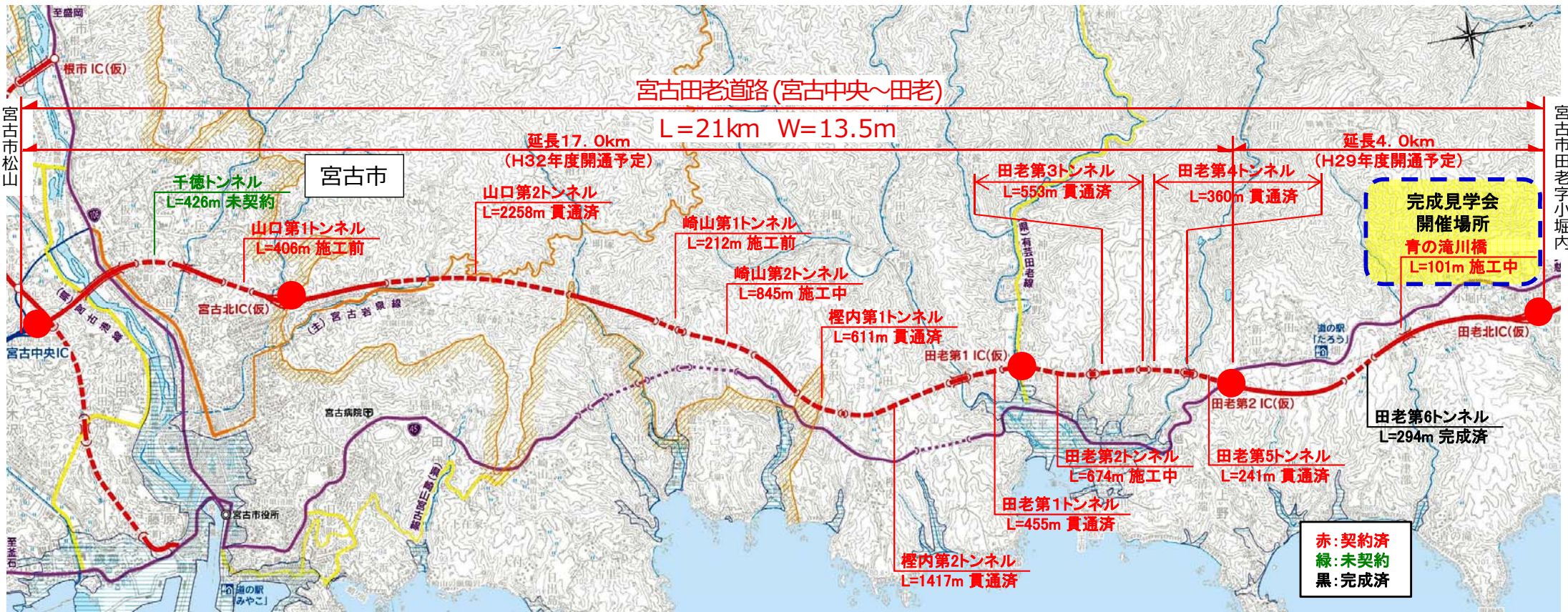
平成28年度は、用地買収等を進め、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を実施しています。

計画諸元

宮古田老道路 (宮古中央～田老)	
起 点	宮古市松山
終 点	宮古市田老字小堀内
延 長	21km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



宮古中央IC付近(北側を望む)



新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平
(八幡平市入込客数
: 201万人/年)



遠野盆地
(遠野市入込客数
: 162万人/年)



展勝地
(北上市入込客数
: 125万人/年)

世界遺産 平泉
(平泉町入込客数200万人/年)

中尊寺



毛越寺



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜(宮古市)



船越半島大釜崎(山田町)



基石海岸(大船渡市)



三陸ジオパーク

小袖海岸(久慈市)



北山崎(田野畑村)



龍泉洞(岩泉町)



津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 宮古田老道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 宮古市～岩泉町間経路



▼ 津波により寸断された国道

写真① 宮古市田老地区



写真② 宮古市磯鶏地区

